⑵　「仕事を通じたスキルアップや成長の機会が多い」についてのイメージ

仕事を通じたスキルアップや成長の機会が多いイメージがあるかという設問への回答においては、全年代計でも、「20歳台の学生」に絞って見ても、国家公務員（本府省）及び国家公務員（地方）ともに、肯定的回答の割合が低かった。また、地方公務員も同様であり、国・地方を合わせた公務員全体に対して、スキルアップや成長の機会にポジティブなイメージを持たれていないことが分かる（図１－３、図１－４）。

図1-3　仕事を通じたスキルアップや成長の機会が多い（全年代計）

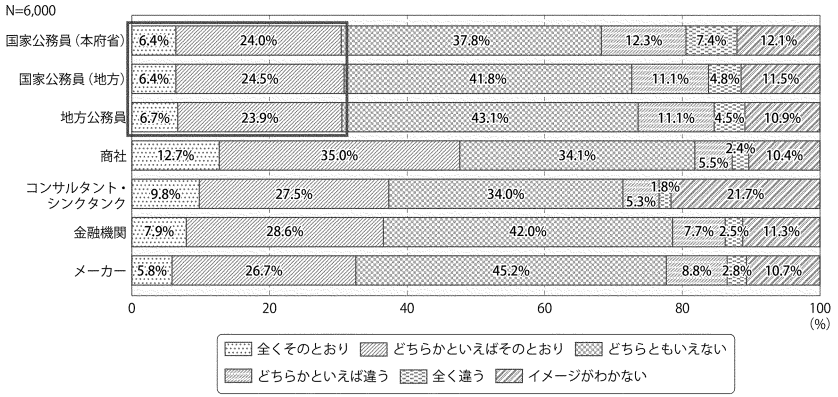
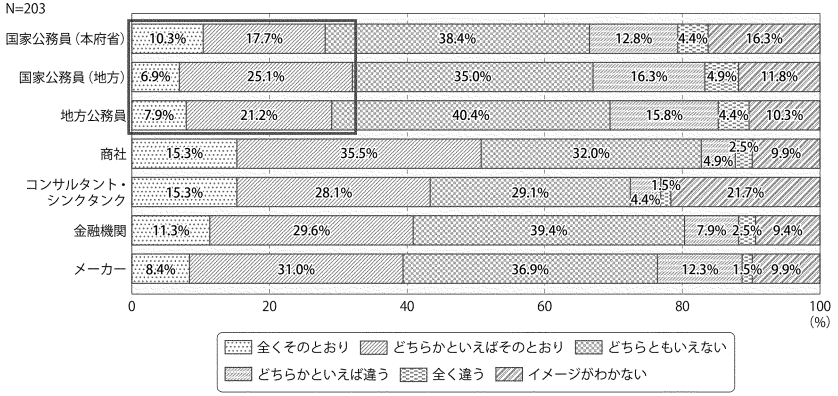


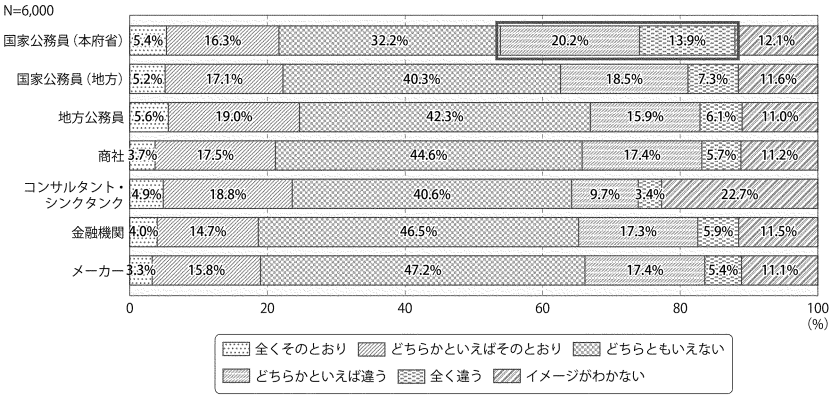
図1-4　仕事を通じたスキルアップや成長の機会が多い（20歳台学生）



⑶　「個人の事情に合わせて柔軟な働き方ができている」についてのイメージ

個人の事情に合わせて柔軟な働き方ができているイメージがあるかという設問への回答においては、全年代計で見ると、肯定的回答の割合に顕著な差は見られないものの、国家公務員（本府省）に対する否定的回答の割合は、他と比較して高かった（図１－５）。

図1-5　個人の事情に合わせて柔軟な働き方ができている（全年代計）



同設問を「20歳台の学生」に絞って見ると、国家公務員（本府省）では、肯定的回答の割合が全年代計と比べて低くなり、また、否定的回答の割合も高くなった。国家公務員（本府省）の柔軟な働き方について、特に学生からは、ネガティブなイメージを持たれていることが分かる（図１－６）。

図1-6　個人の事情に合わせて柔軟な働き方ができている（20歳台学生）

